

鑑 賞 上 の 注 意

- * 上演中の会場への出入りは禁止です。トイレは幕間のみ利用できます。
- * 鑑賞中の写真撮影は可能ですが、フラッシュなどの舞台効果上支障になるものの使用はご遠慮ください。また撮影されたデータのインターネット上などへの公開は禁止とします。
- * 鑑賞席での飲食は禁止です。ゴミはすべてお持ち帰りいただきますよう、よろしくお願いいたします。

出演生徒のみなさんへ

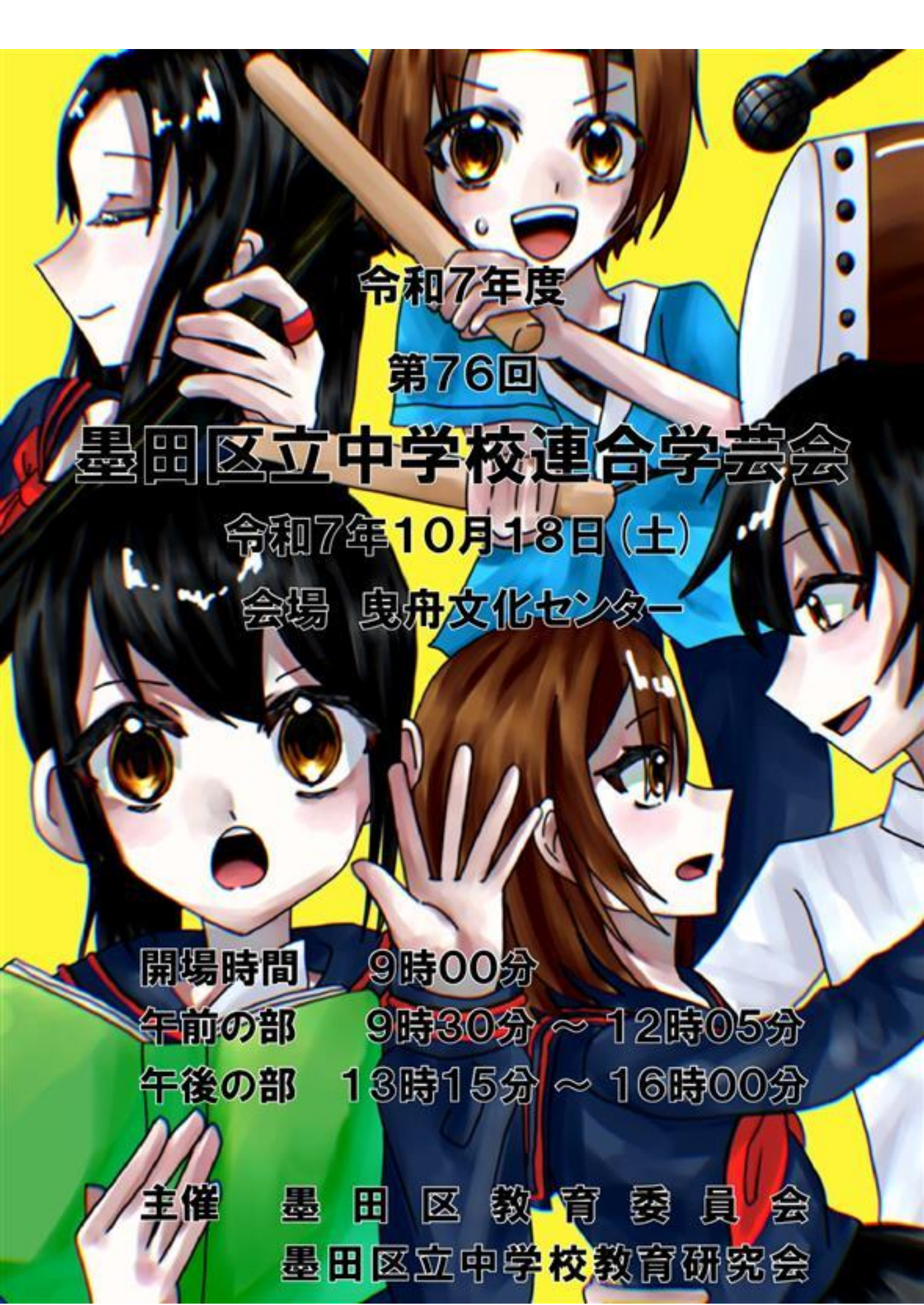
- * 楽屋の周辺で騒がないようにしましょう。
- * 楽屋使用後は整理整頓し、ごみは持ち帰りましょう。

保護者の皆さまへ

- * 自転車でのご来場はご遠慮願います。
- * ホール内では、携帯電話、スマートフォン、アラーム時計などの音の出るものは電源をお切りください。
- * 上演時間はあくまでも目安です。時間が前後することがございますので、余裕をもってご来場ください。

表紙・裏表紙・ポスター作成

墨田区立両国中学校 2年 工藤琳子



令和7年度

第76回

墨田区立中学校連合学芸会

令和7年10月18日(土)

会場 曳舟文化センター

開場時間 9時00分

午前の部 9時30分 ~ 12時05分

午後の部 13時15分 ~ 16時00分

主催 墨田区教育委員会
墨田区立中学校教育研究会

【開会式 9:30～9:40】

開会の言葉 実行委員長挨拶 来賓挨拶 鑑賞上の注意

— 午前の部 開始 <9:40> —

1. 桜堤中学校 < 9:40 ～ 10:10 > (30 分)

和太鼓「アマビコ」「二剛力」「無題」

指導者：下地^{しもじ}菜々^{なな}先生、野潟先生、左近先生

今年度は部員が減り、全曲3年生2人での演奏になります。2人でも迫力のある力強い演奏を目指します。ぜひ、楽しんでお聴きください。

2. 両国中学校 国語科有志 < 10:15 ～ 10:30 > (15 分)

朗読劇「ひまわりの丘」

作者名・脚本者： ひまわりをうえ八人のお母さんと葉方丹

指導者： 岸真美(国語科)・岩淵恭子(ボランティア部)

2011年、東日本大震災があつて、多くのお母さん達が我が子をなくしました。もう一度我が子に会いたい……。代わりに、お母さん達がしたこととは……。

3. 墨田中学校 演劇やろう会< 10:35 ～ 10:50 > (15分)

演劇「変な感じ」

作者名： 演劇やろう会

指導者： 演劇やろう会 担当教員

何か行動をおこそうとすると、何かが聞こえ、気持ちが萎える。それって何？ そして、ついにその撃退法が見つかる。

4. 豎川中学校 < 10:55 ～ 11:20 > (25 分)

三味線演奏「さくらさくら」「花に亡霊」「紅蓮華」「夜に駆ける」「千本桜」

指導者： 佐久間徹先生、成田衣里先生

皆さんこんにちは。私たちは豎川中学校の三味線部です。今日は、1年生3名、2年生5名で発表します。力強く繊細な三味線の演奏をお楽しみ下さい。

5. 吾嬬第二中学校 < 11:25 ～ 12:05 > (40 分) 演劇「お迎え」

作者名・脚本者： 山路芳範

指導者： 赤星将史先生、西間木慶子先生、吉田千晶先生

ゆかりのところへ死神が来てお迎えだって。何のお迎え？ 冗談じゃないわよ。

— 午前の部 終了 <12:05> —

— 午後の部 開始 <13:15> —

6. 墨田中学校 < 13:15 ~ 13:45 > (30分) 演劇「喫茶店 DE 強盗」

作者名・脚本者： 上野 小夜

指導者： 折原 均先生

喫茶店に押し入った強盗。しかし、金目の物も取れず、店内の人達に同情され、挙げ句の果ては……。そして、強盗が最後にとった行動は？

7. 都立両国高等学校附属中学校 < 13:50 ~ 14:25 > (35分)

演劇「デイジー ～ありのままの私～」

作者・脚本者： 庭月 翠

指導者： 堀本 嘉子先生

文通相手との初デートを絶対に成功させたいデイジーお嬢様。執事やメイド、料理長を巻き込んで「理想の自分」になるために突き進んで行く！ドタバタラブコメディ。

8. 両国中学校 < 14:30 ~ 15:15 > (45 分)

演劇「その日、少女たちは～墨田区^{いしわら}石原4丁目の話～」

原 作： 郷原 玲『話半分』

脚 色： 区立両国中学校令和七年度演劇部

指導者： 山中めぐみ先生、橋本香峯子先生

墨田区には、東京大空襲^{さなか}の最中に起きた悲しいお話があります。お国のために使命を全うして焼け死んだ少女達のことを、戦後 80 年の今、墨田区の中学生在が後世に伝えます。

— 午後の部 終了 <15:15> —

【閉会式 15:15～16:00】

講評： 講師 小野川洲雄 先生（東京都中学校演劇教育研究会顧問）

表彰
閉会の言葉